

# 方向器

20年10月7日  
通算1031号

全日本建設交運一般労働組合  
神田支部

〒101-0061千代田区神田三崎町3-2-4  
電話 03-6674-2129  
ファクス 03-6674-2986  
メール kumiai@kanda-web.co.jp



今大会で退任した中島前委員長（左）と  
新しく選出された上村新委員長（右）

## 第86定期大会を開催

「コロナ禍でも労働組合としての団結力を示し、組織機能の強化でさらなる躍進を！」

神田支部第86回定期大会が10月4日（日）に東京トラック健保会館にて、執行部役員17名、代議員37名の参加で開催しました。武田常任より開会挨拶と大会諸役員の提案が行われ、東京CS分会の西原代議員と北関東CS分会の飯塚代議員が大会議長に選出されました。冒頭、執行部を代表して中島委員長からコロナ禍の中で開催する大

会になり規模の縮小と会場のコロナウイルス感染対策を充分講じた上での開催となった。情勢では菅政権の安倍政治の継承への不透明感、会社への経済闘争では解決できない要求（税制など）を行わなければならないこと、貨物運送事業法改正による「標準的な運賃」の浸透への課題・2024年からの運転手職種の抑制への対策への運動が必要がある。また、

支部内では「HD元専務の不適切経費問題」「レキスト元役員の上乗せ横領事件」などカンプライアンス違反への『労働組合としての経営へのチェック機能強化』の更なる必要性を呼びかけました。最後には、今大会が神田支部として最高現勢（1627名）で迎えられたことを報告しました。また、全国からの祝電・メッセージも披露されました。

議案提案では一般経過報告、21年度運動方針（案）を石塚書記長が提案し、カンダHDの業績見込みや先日発覚したレキスト元役員による業務上横領事件などの報告もありました。上村副委員長からは2020年度会計報告と予算編成（案）、大塚会計監査から監査報告がありました。さらに上村副委員長より特別報告として「財政問題について」の経過報告と規律委員会での議論内容が報告されました。休憩後の質疑・討論は、代議員からありましたが、議案採決、

各種決議、大会スローガンの確認、新年度役員選挙結果の報告を行いました。提案された議案はすべて確認されました。今大会で中島委員長が退任するにあたり、上村新委員長から25年の執行委員就任から25年の経歴を紹介されました。中島前委員長からは人生の半分以上が組合生活であり人間形成になったこと、今後は1800名組織建設を上村新委員長の下で躍進して欲しいと退任の挨拶がありました。新しく選出された上村新委員長からは執行部を代表して、コロナ禍であるが組合員の生活向上に向けた取り組み

### 議案採決結果

- ①一般経過報告・会計報告・監査報告「拍手で確認」
- ②運動方針（案）・予算編成（案）・規約改正（案）  
「挙手で確認」全会一致で可決

### 2021年度役員体制

執行委員長	上村 誠（西神田）	新任
副執行委員長	奥貫岳史（岩 槻）	再任
書記長	石塚 和（西神田）	再任
常任執行委員	武田行央（岩 槻）	再任
常任執行委員	大貫高志（北関東CS）	再任
常任執行委員	近藤貴大（岩 槻）	再任
常任執行委員	小城 寛（関西CS）	再任
常任執行委員	前山 尊（コアテ）	新任
常任執行委員	松崎守男（東京CS）	新任
会計監査	赤羽奈津希（西神田）	再任
会計監査	大塚唯司（東京CS）	新任

尚、今大会で執行委員長の中島均さんが退任しました。

【書記局 石塚 和】  
最後に奥貫副委員長から議長に対して記念品の贈呈と閉会挨拶、吉田青年婦人部長の団結ガンバローで定期大会は終了しました。  
【書記局 石塚 和】  
定期大会終了後、第1回執行委員会を開催し、新常任執行委員の支部内での役割分担と労使委員会の担当、各分会大会への配置を確認しました。さらに神田支部規約および労働協約にもとづき、今年度の専従体制を上村委員長と石塚書記長にすり合わせることで確認しました。  
【書記局 石塚 和】

### 第1回執行委員会

### 建交労春闘アンケート取り組みの強化を！

21春闘に向けて春闘アンケートを実施しています。このアンケートは建交労統一要求の裏付けとなり、全組合員の声を要求に反映させる大切なものです。神田支部ではまだまだ取り組みが遅れています。アンケートはトラック・パートの2種類ありますので各分会・班では確認の上、徹底して下さい。

神田支部調査部

手から手へ仲間といっしょに読もう